



市HP内掲載記事へ



おおみや トピックス



第3次河辺地域づくり計画(令和6～15年度) に取り組んでいます～河辺区～

河辺区では、安心・安全・楽しく・仲良く住み続けられる地域をつくることを目的に、今後10年間の地域づくりの指針となる地域づくり計画を策定し、4月25日の区総会(隣組長会)にて承認されました。

計画策定にあたっては、「河辺地域づくり計画策定委員会」(委員49人)が、4つの部会に分かれ現状と課題、解決策を話し合い、今後の重点施策をまとめたものです。今後は、「河辺地域づくり推進委員会」で計画の進捗管理を行います。

第3次(令和6年度～15年度)

河辺地域づくり計画書

安心・安全・楽しく・仲良く

住み続けられる地域をつくる！



河辺地域づくり計画策定委員会

※計画書は、河辺区事務所(河辺区民センター)にてご覧いただけます。
(平日の8:30～17:00
まで、12:00～13:00
は休み)

地域づくり計画の基本理念

河辺地域づくり計画は、河辺区内の生活環境をはじめとする様々な課題や、農地・山林等の地域資源、古来の風習や文化など、地域の現状や特性を十分に把握した上で、取り組むべき課題と対応策、活用策などをまとめ、河辺区の地域づくり活動に関する基本計画として定めるものです。

令和6年3月

河辺地域づくり計画策定委員会

大宮学園

ハイタッチモーニング



大宮中学校のハイタッチモーニング

大宮学園(大宮こども園、大宮北保育所、大宮第一小学校、大宮南小学校、大宮中学校)では、毎月25日を人権について考える「にこにこの日」と定め、その前後に年5回「ハイタッチモーニング」として、あいさつ運動を行っています。

5月は、29日(水)にハイタッチモーニングが行われました。大宮中学校では、生徒会をはじめ、PTA、学校運営協議会委員、大宮町区長連絡協議会の皆様などが、登校する生徒をハイタッチで迎えていました。

人にも環境にもやさしい「お米づくり体験」



三重・森本里力再生協議会のみなさま



田植えのようす

三重・森本里力再生協議会は、生物多様性に配慮した「ゲンゴロウ郷の米」を作り、販売しています。同会では、龍谷大学政策学部と連携して、人にも環境にもやさしい「お米づくり体験～お米を買って体験しよう！～」を今年から開催しています。

5月11日(土)に第1回が行われ、参加者3名は、事業説明と昼食の後、龍谷大学の学生14名と一緒にゲンゴロウ郷の米の田んぼで田植え体験を行いました。

第2回 6月22日(土) 生き物調べ

第3回 9月14日(土) 稲刈り収穫祭

が行われます。1回だけでも参加できます。

※詳しくは
三重・森本里力
再生協議会HP→



龍谷大学スタディツアー

6月1日(土)、体験を通じて地域の取組を学ぶことを目的とする龍谷大学政策学部1回生のスタディツアーが行われ、大宮町区長協議会、三重・森本里力再生協議会が学生を受け入れました。

ツアーでは、これまでに同大学と連携して実施した地域づくりの取組みの紹介のほか、田植え体験、生き物調査、ピザ作りといったさまざまな体験が行われました。両協議会からは「今回のツアーをきっかけに、今後も地域と関わってほしい」、参加した学生からは「はじめてのフィールドワークで緊張したが、地域の方に温かく迎えていただき、楽しい体験ができた。今後の大学生活に活かしていきたい」との声がありました。



大宮町区長協議会 取組み紹介(上)
三重・森本里力再生協議会 田植え体験(下)

ノルディックウォークで歩こう会 ～京丹後市スポーツ推進委員会大宮支部



5月26日(日)午前開催され、初夏のさわやかな陽気の中、参加者は京丹後市スポーツ推進委員会大宮支部の皆様と一緒に、小町公園(五十河)と内山ブナハウス間(片道約4km)をノルディック・ウォーキングで往復しました。(写真提供:教育委員会事務局生涯学習課)

○ノルディックウォークで歩こう会

と き:6月16日(日)9時～11時30分(予定)

集合場所:□大野区事務所 ※雨天中止

コース:□大野区事務所→大宮自然運動公園→大野神社
→□大野区事務所(約4.5km)

○モルック体験会のお知らせ ※雨天でも開催します。

と き:6月22日(土)、7月13日(土)・27日(土)

いずれも19時30分～21時

ところ:大宮中学校グラウンド(ピロティ)



↑詳しくはこちら

京丹後市観光公社大宮町支部総会が開催されました

5月23日(木)午後6時30分～、セントラーレ・ホテル京丹後にて開催されました。令和5年度事業報告・収支決算および令和6年度事業計画・収支予算等が議決されました。令和6年度は、昨年度に引き続き、府道味土野大宮線の保全整備と試歩会、府道上世屋内山線の保全整備、平地地蔵の葎かけ行事の協賛参加、大宮ロードパークの環境美化、大宮街あかり事業などを計画され、特にロードパークの環境美化に重点を置くこととしています。

令和6年度支部役員体制(敬称略)

支部長	野木教貴	副支部長	嶋田健一郎、田上惣多郎
理事	高杉勝彦、松田由江、東田真希、平井邦生、小牧圭太、田上秀明、大木厚子、山内英樹、小牧裕幸		
監事	田中幸男、俣野裕哉		



昨年度の試歩会のようす
(写真提供:京丹後市
観光公社大宮町支部)

5月12日は「民生委員・児童委員の日」

～大宮町民生児童委員の活動～

民生委員・児童委員は、「民生委員法」「児童福祉法」により厚生労働大臣に委嘱され、地域の皆様に寄り添い、暮らしの支援をする委員です。

この制度は、大正6年(1917)5月12日に岡山県で公布された「済世顧問設置規定」がはじまりで、この日を「民生委員・児童委員の日」、前後の1週間を強化週間としています。翌7年、大阪府で設置された「方面委員」が昭和11年(1936)に法制化し、戦後の昭和21年には方面委員から民生委員へ、翌22年の児童福祉法施行により民生委員が児童委員を兼任、平成6年(1994)の主任児童委員制度の制定、平成12年の民生委員法改正により現在に至っています。大宮町では、31人の委員が、地域の皆様に寄り添い、福祉・児童に関するさまざまな活動を行っています。



当日のようすは
大宮南小学校HP



民生委員・児童委員の
歴史はこちら



「民生委員・児童委員の日」強化週間
下校時の顔合わせとハイタッチ(大宮南小学校提供)→

大宮町地域おこし協力隊 タニムラエリの

活動日記

龍谷大学のスタディツアーにスタッフで参加しました。自分が大宮町に来るきっかけになったツアーと共通点も多く、大学生が笑顔でまた来たいと話してくれた理由は、やはり地域の方の魅力と大宮町の豊かな自然だと感じました。

前日は学生スタッフの子がうちに泊まり交流しました。今後始める予定の民泊事業の参考になりました。



(上) 青空のもと、野菜収穫
(下) 手作りお昼ごはんの一部

タニムラの
編集後記

新緑の季節は野外でのイベントも多くなり、気持ちいい時間が過ごせる好きな季節です。今年の梅雨入りは平年より遅いようですよ。
おみやトピックスに載せてほしいことやご感想・ご質問があれば、
大宮市民局69-0712(担当: 谷村)にお気軽にお問合せ下さい!

